

1 令和4年度の主な取り組み経過

令和4年度の取り組みとしては、社会的認知度の向上と相談支援体制の整備を行ったところです。なお、相談支援機関としては、各地区保健福祉センターとし、こども家庭課と連携しながら支援を行うこととしています。

2 令和5年度の支援状況等

(1) 支援状況

令和5年5月1日現在の支援ケース数は5件となっています。なお、今年度も引き続き社会的認知度の向上に取り組み、支援が必要な児童を早期に発見し、支援につなげて参ります。

(2) 令和5年度の主な取り組み

- ① 社会的認知度の向上
 - ・ 市役所出前講座の開設（4月に開設済み）
 - ・ 児童生徒や関係機関向けのパンフレットの配布
- ② 支援力の向上
 - ・ ヤングケアラーコーディネーターの配置
 - ・ 教職員、福祉関係者向けの研修会の開催
- ③ ヤングケアラー本人の負担軽減
 - ヤングケアラーが属する世帯へのヘルパー派遣

(3) ヤングケアラーコーディネーターについて

- ① 配置場所 こども家庭課
- ② 配置人数 1名
- ③ 主な業務
 - ・ ヤングケアラー支援のコーディネートやアドバイス
 - ・ 関係機関とのネットワーク構築
- ④ 配置日 令和5年6月1日（木）
- ⑤ 配置状況 県内市町村では現時点で本市のみの配置となります。なお、福島県ではこども未来局児童家庭課に2名配置されています。
- ⑥ その他 今回配置したコーディネーターは、保育士、介護福祉士、介護支援専門員などの資格を有する専門職で、経験豊富な人材を配置する予定です。

(4) 子育て世帯ヘルパー派遣事業について

- ① 事業概要 ヤングケアラーが属する家庭にホームヘルパーを派遣し、家事・育児支援を提供することで、主に児童本人の負担軽減を図る。
- ② 提供内容 家事・育児支援を提供
- ③ 提供頻度 1回2時間、週1回を上限
- ④ 利用料 無料
- ⑤ 運営形態 業務委託
- ⑥ 委託先 社会福祉法人 いわき市社会福祉協議会
- ⑦ 提供開始 令和5年6月1日（木）